

8. 自転車の利用環境

調査結果の概要

テーマ	自転車の利用環境
担当課	建設局 サイクルシティ推進部 自転車企画推進課、自転車環境整備課
設問数	15 問
趣旨・目的	<p>本市では、本市が有する自転車の歴史文化を踏まえ、観光や健康、スポーツ等の施策と連携した事業展開や公共交通機関との連携等に取り組むことで、市民が自転車に愛着を持ち、本市を訪れる人にも自転車を活用した都市魅力を感じられる「サイクルシティ堺」を推進しています。</p> <p>調査結果は、堺における自転車との歴史文化の発信強化、自転車利用の利便性向上、広域的な通行環境の整備に向けて活用するものです。</p>
調査結果	各設問のページを御覧ください。
調査結果に係る 担当課の所見	<ul style="list-style-type: none">・問 72 では、本市の自転車産業のルーツが百舌鳥古墳群にあることを知っていると回答した方の割合が令和 6 年度から 11.1 ポイント増加しており、認知度が向上していることが分かりました。今後も「サイクルシティ堺」として、自転車の歴史文化を市ホームページや SNS、各種イベント等を通じた情報発信を強化します。・問 82 では、自転車を利用すると回答した方のうち、実際に車道を通行する方の割合は約 5 割にとどまっていることが分かりました。また、問 84 では、自転車通行空間の整備を「推進すべきである」と回答した方の割合が、令和 6 年度と同様に約 8 割と高い水準でした。これらの結果を踏まえ、自転車は原則車道通行であり歩道通行は例外であるという観点に基づき、引き続き自転車通行環境の整備を推進します。・問 85 では、最寄り駅周辺の駐輪場が充足していないと回答した方が充足していると回答した方より 2.3 ポイント多いことから、駐輪場の需給バランスを踏まえて適切な駐輪場環境を確保します。・問 86 では、利用料金等のキャッシュレス化を希望すると回答した方の割合が令和 6 年度に比べて 4.9 ポイント増加していることから、キャッシュレス化を拡大し、利用者サービスの向上を図ります。

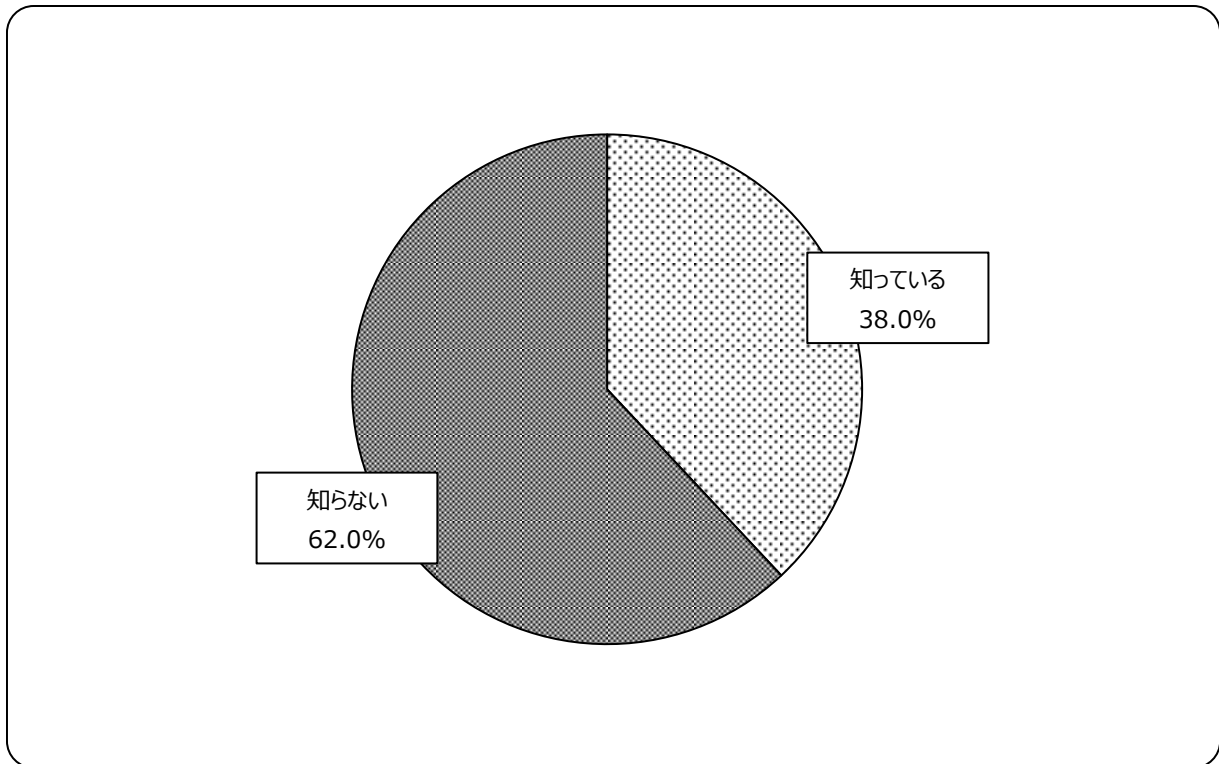
(1) 都市魅力

問72. 本市の自転車産業のルーツは古墳時代[※]にあることを知っていますか。

※百舌鳥古墳群の築造で培われた鉄の加工技術が鉄砲、刃物へと伝わり自転車産業へと受け継がれています。 【1つ選択】

「知っている」と回答した方は38.0%であり、令和6年度から11.1ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	知っている	178	38.0%
2	知らない	290	62.0%
	計 (回答総数)	468	100.0%



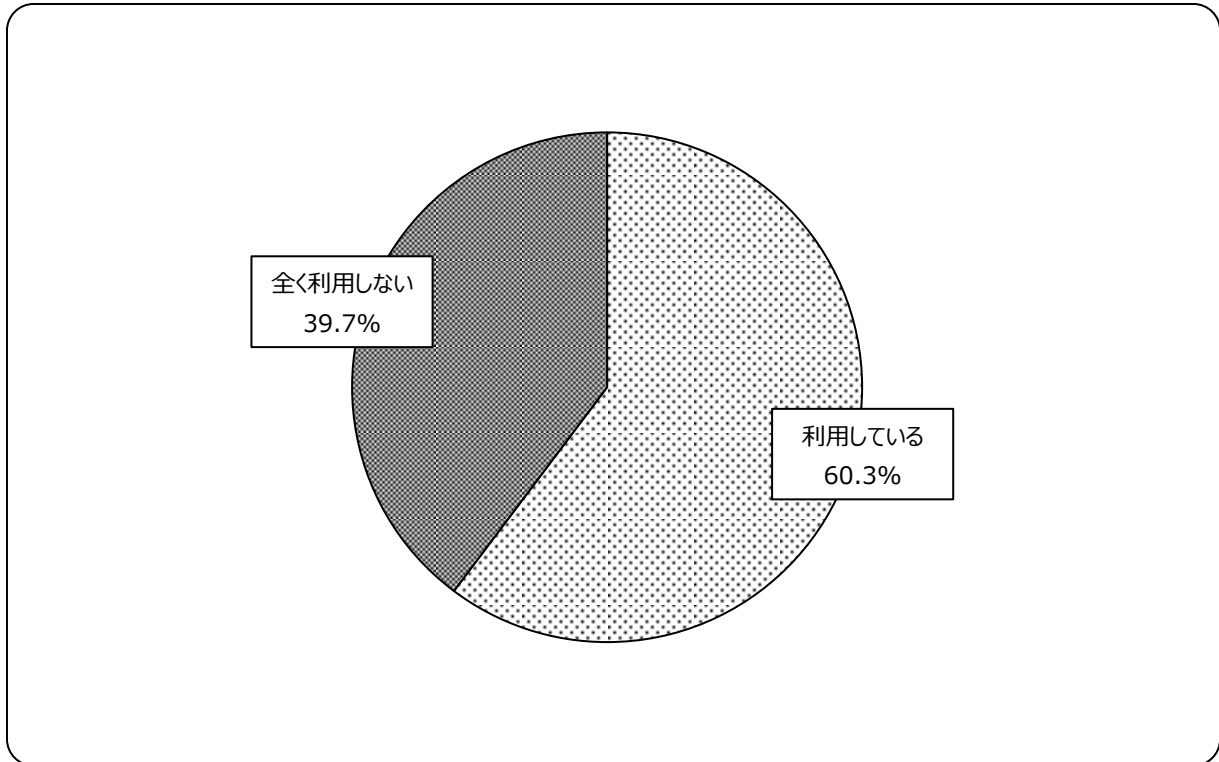
(2) 利用促進

問73. 普段から自転車を利用していますか。

【1つ選択】

「利用している」と回答した方は60.3%を占めた。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	利用している	282	60.3%
2	全く利用しない	186	39.7%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問74. 問73で「1 利用している」と回答された方に伺います。

自転車をどのような目的で利用していますか。

【複数選択可：いくつでも】

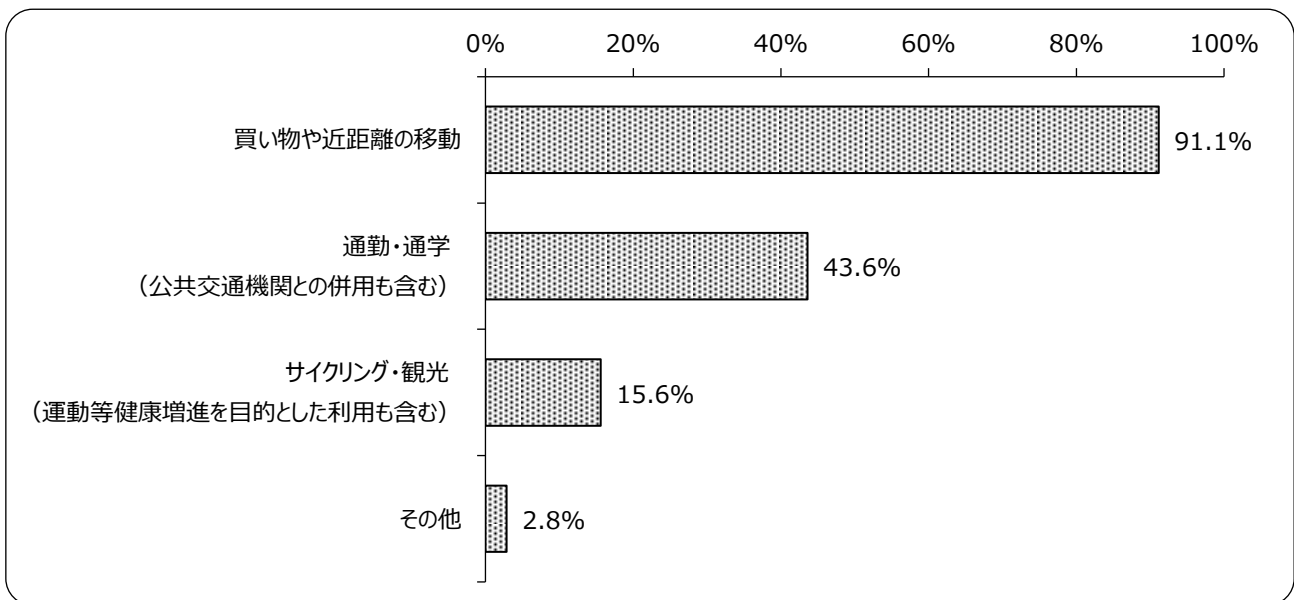
「サイクリング・観光」と回答した方は15.6%であり、令和6年度から2.6ポイント減少した。また「買い物や近距離の移動」と回答した方は91.1%と令和6年度と同様に最も多かった。

	選択項目 (n=282)	回答数	回答数/n
1	買い物や近距離の移動	257	91.1%
2	通勤・通学 (公共交通機関との併用も含む)	123	43.6%
3	サイクリング・観光 (運動等健康増進を目的とした利用も含む)	44	15.6%
4	その他	8	2.8%

[4 その他]

【主な回答】

- こどもの送迎
- 稽古事
- 通院



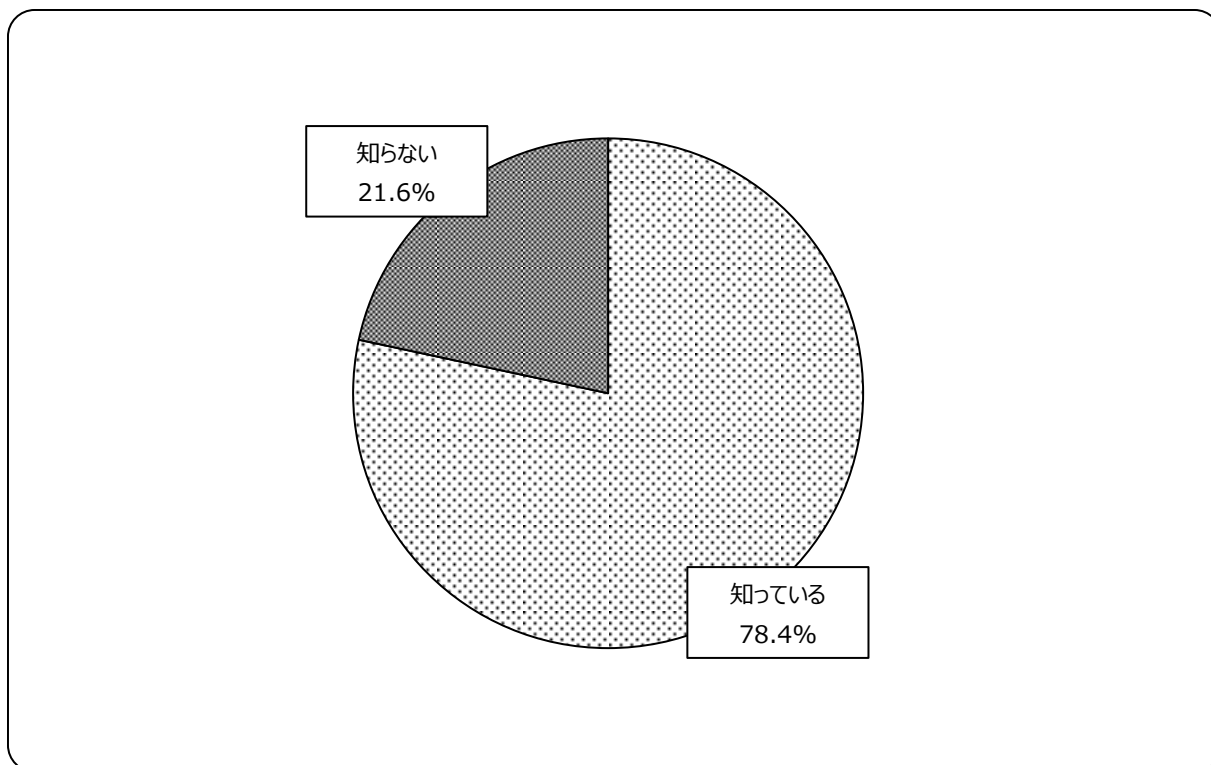
問75. 問73で「1 利用している」と回答された方に伺います。

大阪府内では、自転車利用者に自転車損害賠償保険の加入が義務化されていることを知っていますか。

【1つ選択】

「知っている」と回答した方は78.4%であり、令和6年度から4.8ポイント増加した。

	選択項目 (n=282)	回答数	構成比
1	知っている	221	78.4%
2	知らない	61	21.6%
	計 (回答総数)	282	100.0%



問76. 問73で「2 全く利用しない」と回答された方に伺います。

自転車を利用しない理由は何ですか。

【1つ選択】

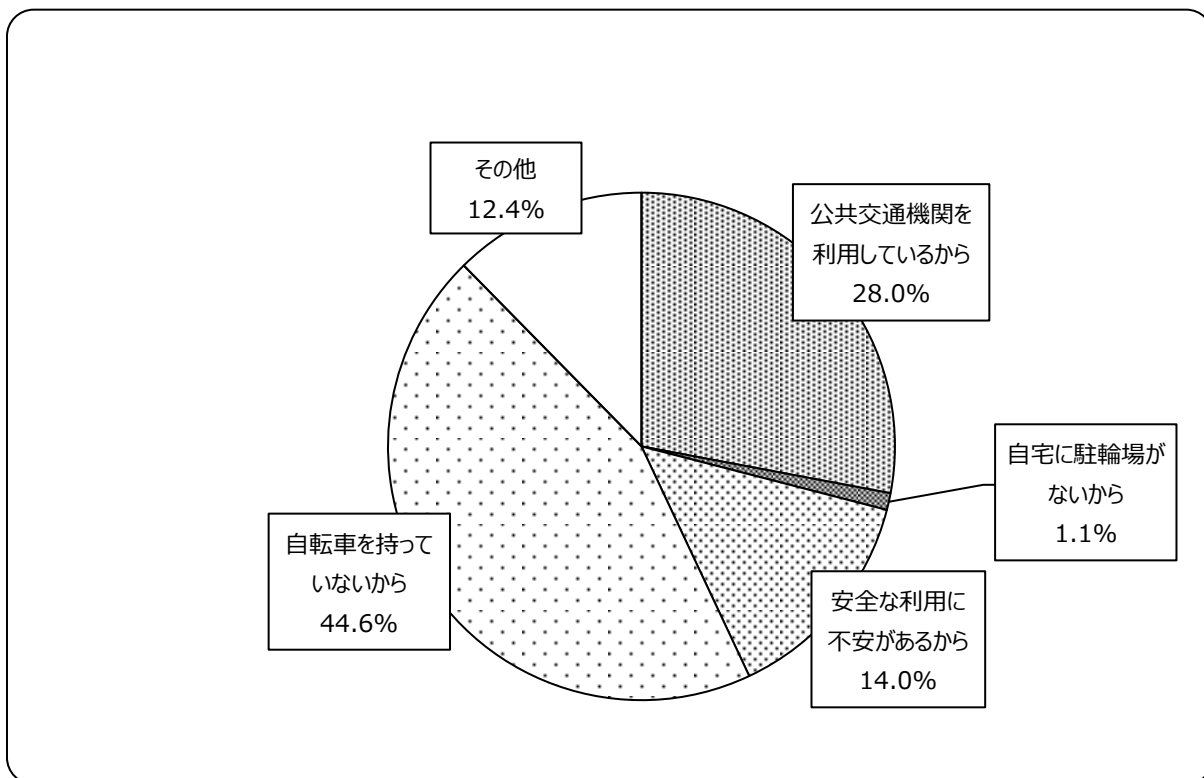
「自転車を持っていないから」と回答した方は44.6%であり、最も多かった。

	選択項目 (n=186)	回答数	構成比
1	公共交通機関を利用しているから	52	28.0%
2	自宅に駐輪場がないから	2	1.1%
3	安全な利用に不安があるから	26	14.0%
4	自転車を持っていないから	83	44.6%
5	その他	23	12.4%
	計 (回答総数)	186	100.0%

[5 その他]

【主な回答】

- 車を利用するため。
- 自転車に乗れないため。



問77. 堺市シェアサイクル[※]を利用したことがありますか。

※スマートフォンを活用し、利用者がどこのポート（自転車の貸出・返却拠点）でも貸出・返却できる便利な自転車シェアシステムです。



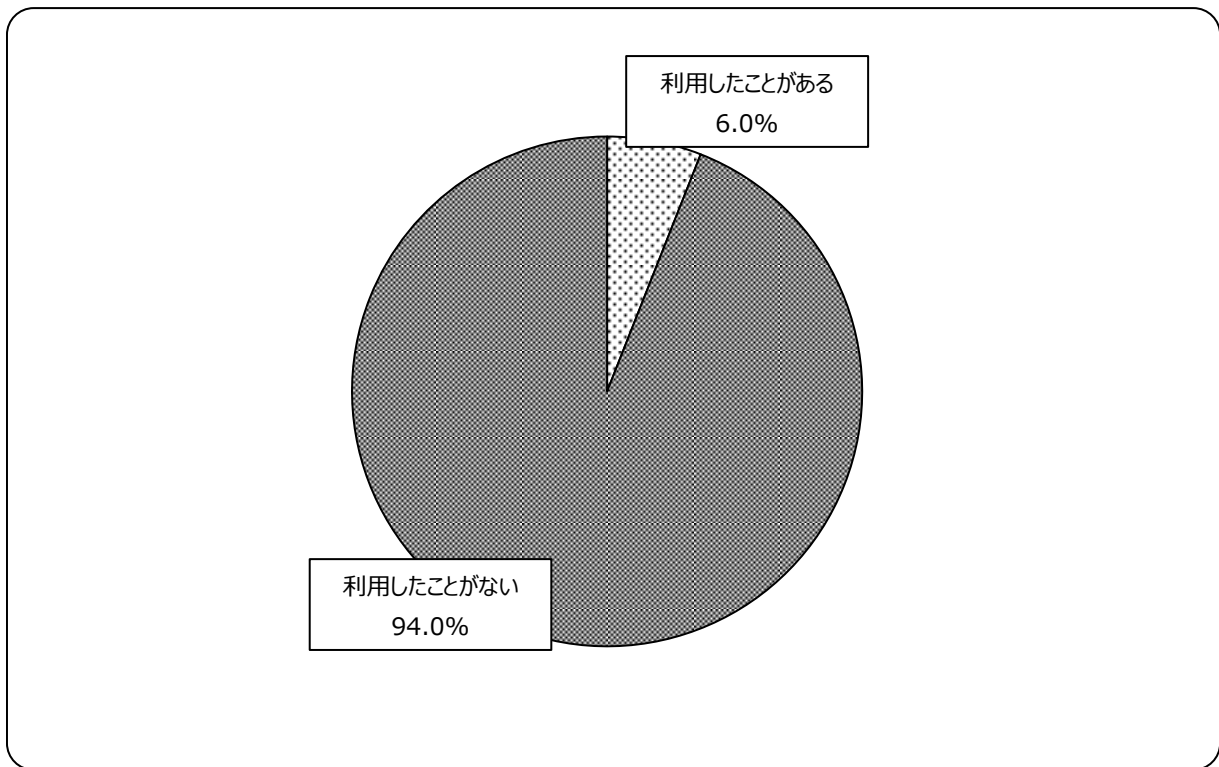
詳しくは、堺市シェアサイクル事業のホームページをご覧ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/doro/jitensha/80926120210323152408854.html>

【1つ選択】

「利用したことがある」と回答した方は6.0%であり、令和6年度から0.4ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	利用したことがある	28	6.0%
2	利用したことがない	440	94.0%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問78. 問77で「1 利用したことがある」と回答された方に伺います。

シェアサイクルをどのような目的で利用していますか。

【複数選択可：いくつでも】

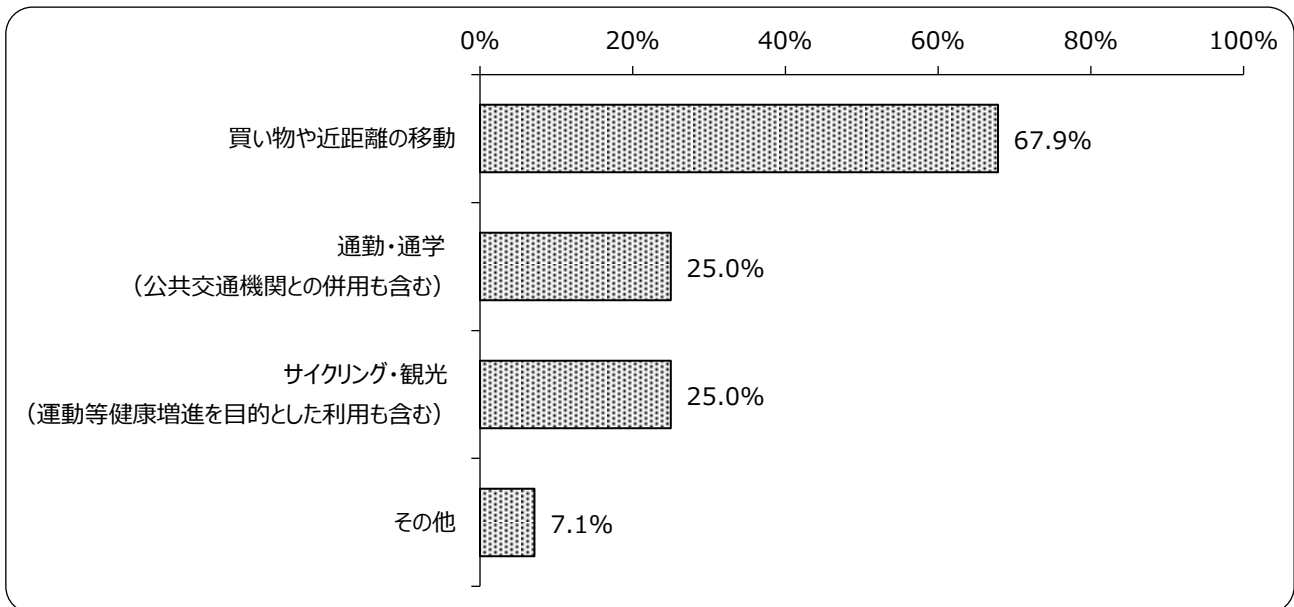
「買い物や近距離の移動」と回答した方は67.9%であり、令和6年度から14.1ポイント増加した。

	選択項目 (n=28)	回答数	回答数/n
1	買い物や近距離の移動	19	67.9%
2	通勤・通学 (公共交通機関との併用も含む)	7	25.0%
3	サイクリング・観光 (運動等健康増進を目的とした利用も含む)	7	25.0%
4	その他	2	7.1%

[4 その他]

【主な回答】

- 電車が事故で止まった際に利用した



問79. 問77で「2 利用したことがない」と回答された方に伺います。

どのようにすればシェアサイクルを利用しようと思いますか。

【複数選択可：いくつでも】

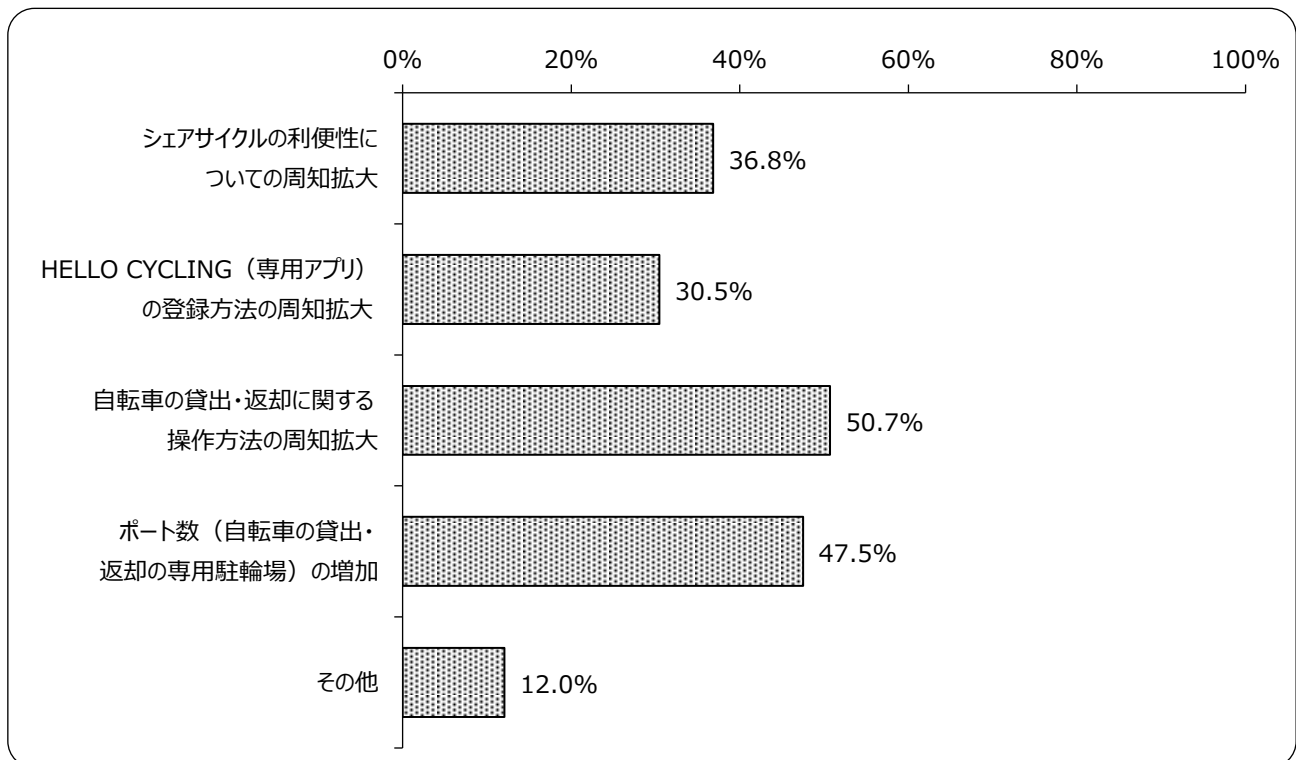
「自転車の貸出・返却に関する操作方法の周知拡大」と回答した方は50.7%であり、令和6年度から6.8ポイント増加した。

	選択項目 (n=440)	回答数	回答数/n
1	シェアサイクルの利便性についての周知拡大	162	36.8%
2	HELLO CYCLING (専用アプリ) の登録方法の周知拡大	134	30.5%
3	自転車の貸出・返却に関する操作方法の周知拡大	223	50.7%
4	ポート数 (自転車の貸出・返却の専用駐輪場) の増加	209	47.5%
5	その他	53	12.0%

[5 その他]

【主な回答】

- 利用料の低額化
- 簡単に利用できる仕組みの整備
- 子乗せ自転車の用意
- 自宅近くにポートを整備



(3) 安全利用

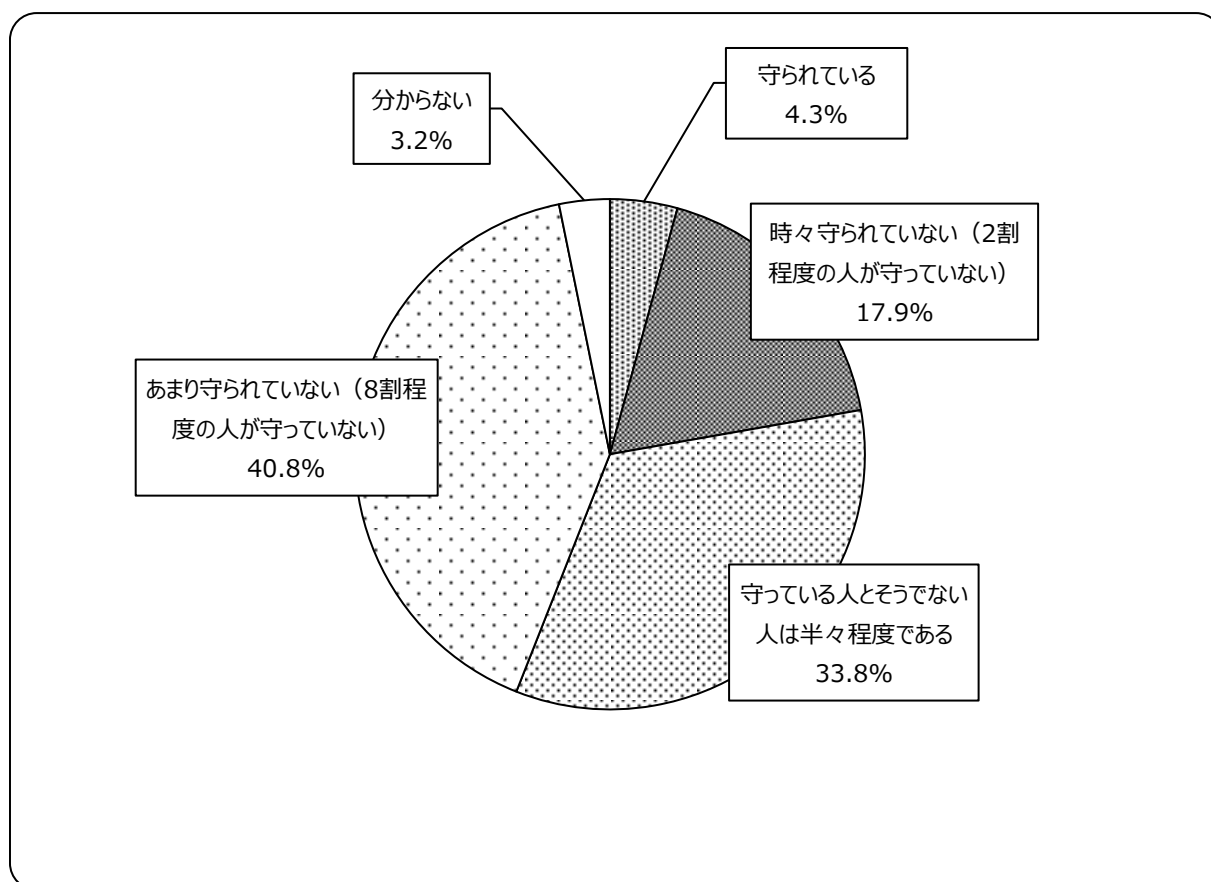
問80. 自転車の交通ルールについて、日常生活の中であなたが見て感じていることを伺います。

自転車乗車中の交通ルールが守られていると思いますか。

【1つ選択】

「守られている」「時々守られていない（2割程度の人が守っていない）」と回答した方の合計は22.2%であり、令和6年度から4.3ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	守られている	20	4.3%
2	時々守られていない（2割程度の人が守っていない）	84	17.9%
3	守っている人とそうでない人は半々程度である	158	33.8%
4	あまり守られていない（8割程度の人が守っていない）	191	40.8%
5	分からない	15	3.2%
	計（回答総数）	468	100.0%



問81. 問80で2から4のいずれかを回答された方に伺います。

自転車乗車中に守られていない交通ルールは具体的にどのようなものですか。 【複数選択可：いくつでも】

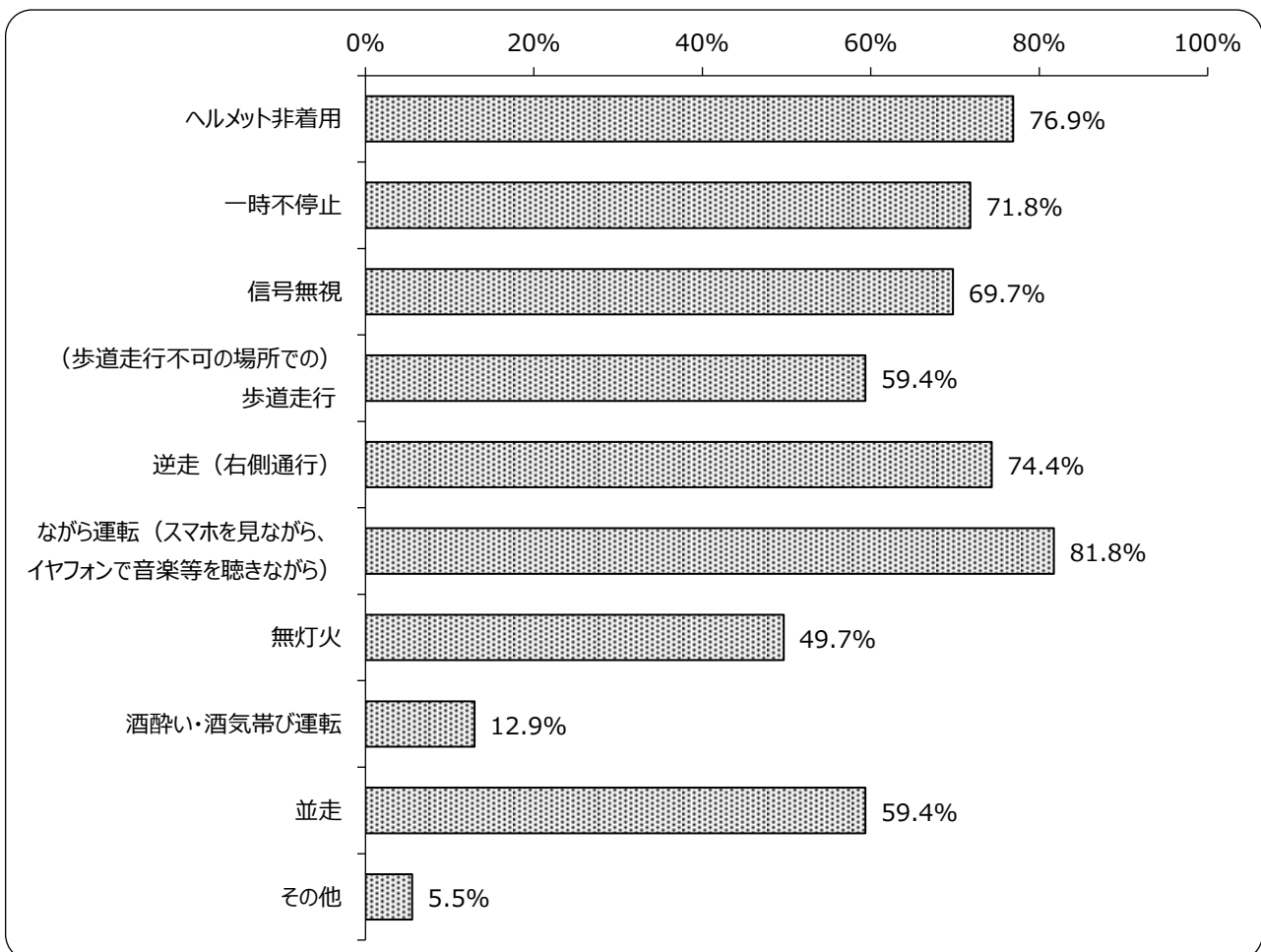
「ながら運転」と回答した方は81.8%で最も多く、令和6年度から0.4ポイント増加した。

	選択項目 (n=433)	回答数	回答数/n
1	ヘルメット非着用	333	76.9%
2	一時不停止	311	71.8%
3	信号無視	302	69.7%
4	(歩道走行不可の場所での) 歩道走行	257	59.4%
5	逆走 (右側通行)	322	74.4%
6	ながら運転 (スマホを見ながら、イヤフォンで音楽等を聴きながら)	354	81.8%
7	無灯火	215	49.7%
8	酒酔い・酒気帯び運転	56	12.9%
9	並走	257	59.4%
10	その他	24	5.5%

[10 その他]

【主な回答】

- 歩道でのスピード超過
- 傘さし運転
- 歩道で歩行者に対してベルを鳴らす



(4) 通行環境

本市では、歩行者及び自転車利用者の安全確保のために、自転車は原則車道通行であり歩道通行は例外であるという観点に基づき、次のような形態で自転車通行空間の整備を進めています。

自転車通行空間の主な整備形態

整備形態	①自転車道	②自転車レーン	③自転車ピクト
			
整備内容	植樹帯等の整備により歩行者・自転車・自動車を構造的に分離	車道の両端に自転車の通行位置を示す路面標示（青色の矢羽根型路面標示・带状路面標示等）を設置	歩道のない道路に自転車の通行位置を示すピクトグラム※を設置
自転車の通行ルール	相互通行 又は一方通行	一方通行	左側端を通行

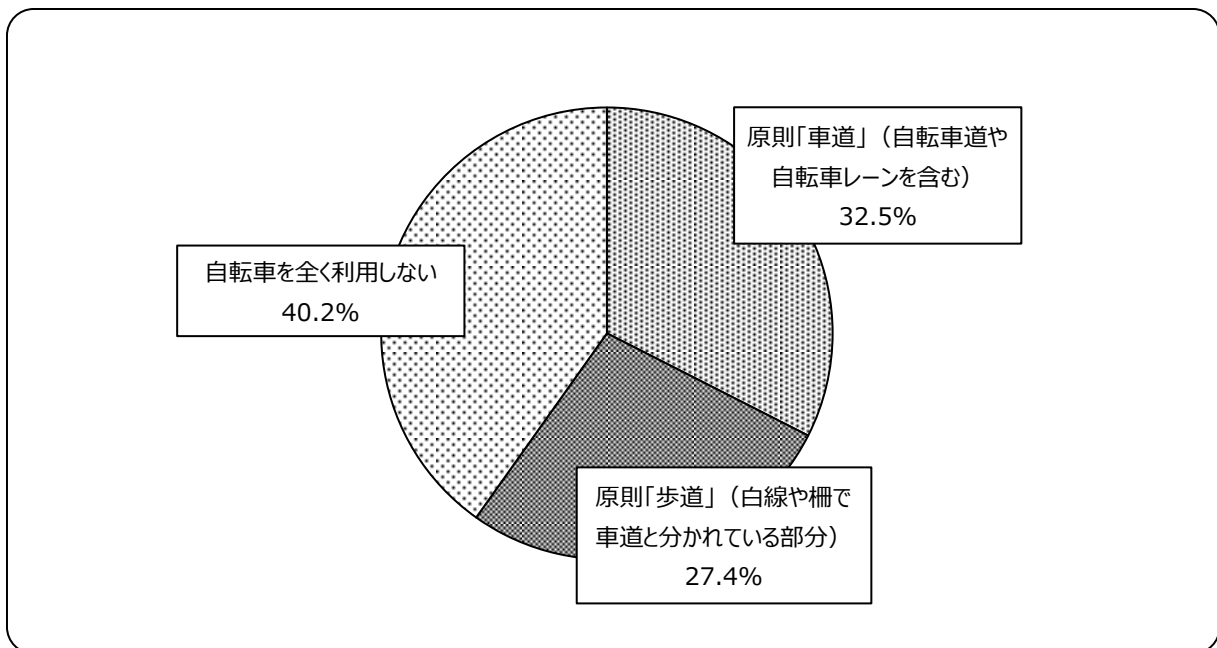
※ピクトグラム：矢印や自転車マーク等の路面標示

問82. 自転車で主にどこを通行していますか。

【1つ選択】

自転車を利用すると回答した方のうち、「原則「車道」と回答した方の割合は5割以上であり、令和6年度と同程度であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	原則「車道」(自転車道や自転車レーンを含む)	152	32.5%
2	原則「歩道」(白線や柵で車道と分かれている部分)	128	27.4%
3	自転車を全く利用しない	188	40.2%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問83. 問82で「1 原則「車道」」「2 原則「歩道」」と回答された方に伺います。

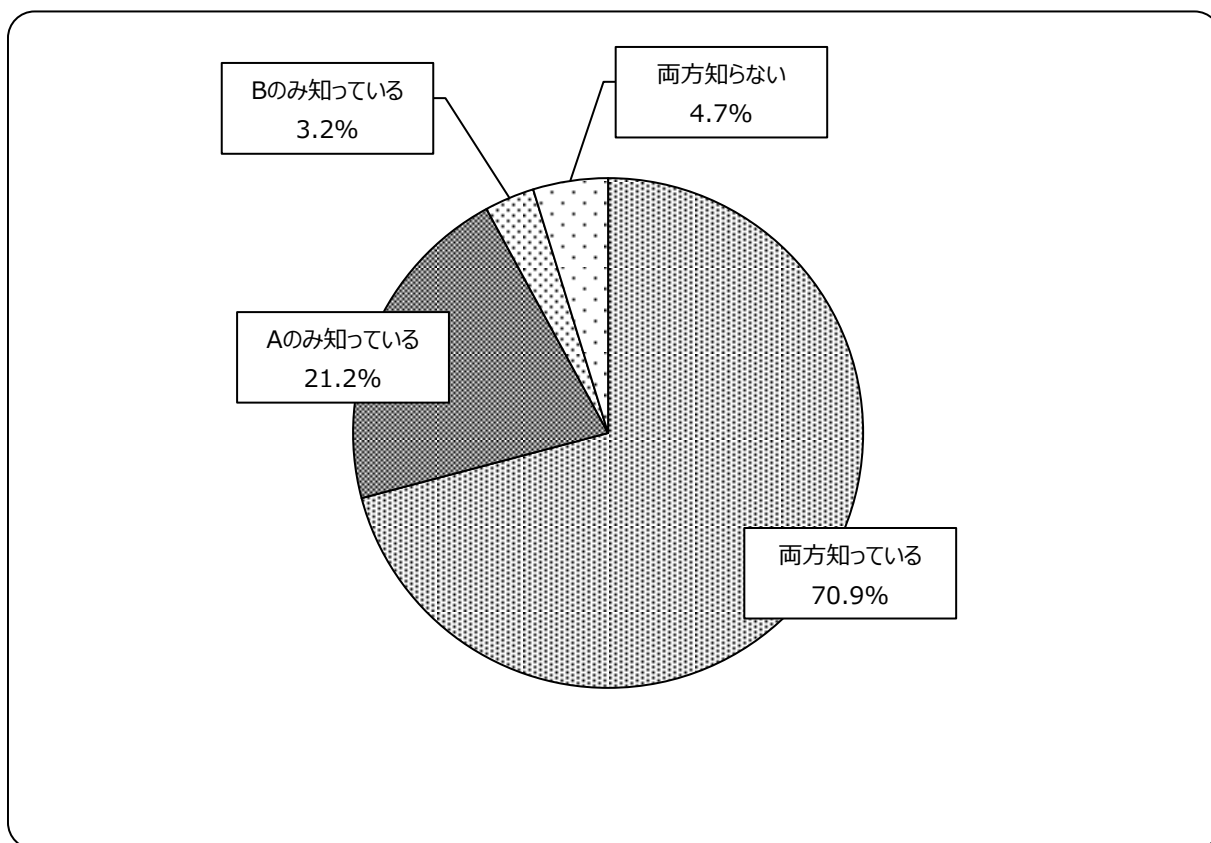
次の2つのルールを知っていますか。

A. 自転車は、原則、車道を通行しなければならない。

B. 自転車は、例外的に歩道を通行する際は、車道寄りを徐行し、歩行者の通行を妨げることになる場合は、一時停止をしなければならない。 【1つ選択】

原則車道通行であることを知っている（「両方知っている」、「Aのみ知っている」、「Bのみ知っている」）と回答した方は95.3%であり、令和6年度と同程度であった。

	選択項目 (n=316)	回答数	構成比
1	両方知っている	224	70.9%
2	Aのみ知っている	67	21.2%
3	Bのみ知っている	10	3.2%
4	両方知らない	15	4.7%
	計 (回答総数)	316	100.0%

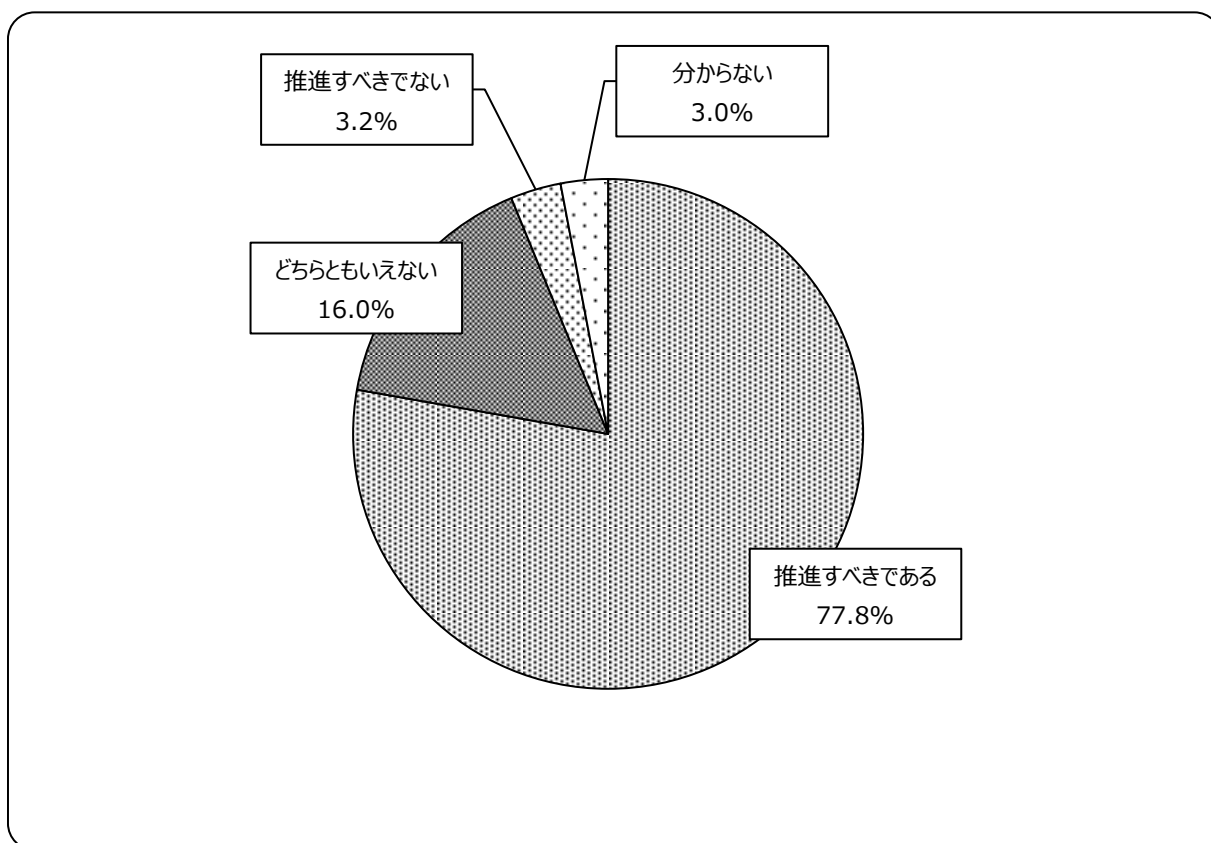


問84. 自転車道や自転車レーン等の自転車通行空間の整備をすることについてどう考えますか。

【1つ選択】

「推進すべきである」と回答した方は77.8%であり、令和6年度と同程度であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	推進すべきである	364	77.8%
2	どちらともいえない	75	16.0%
3	推進すべきでない	15	3.2%
4	分からない	14	3.0%
	計 (回答総数)	468	100.0%



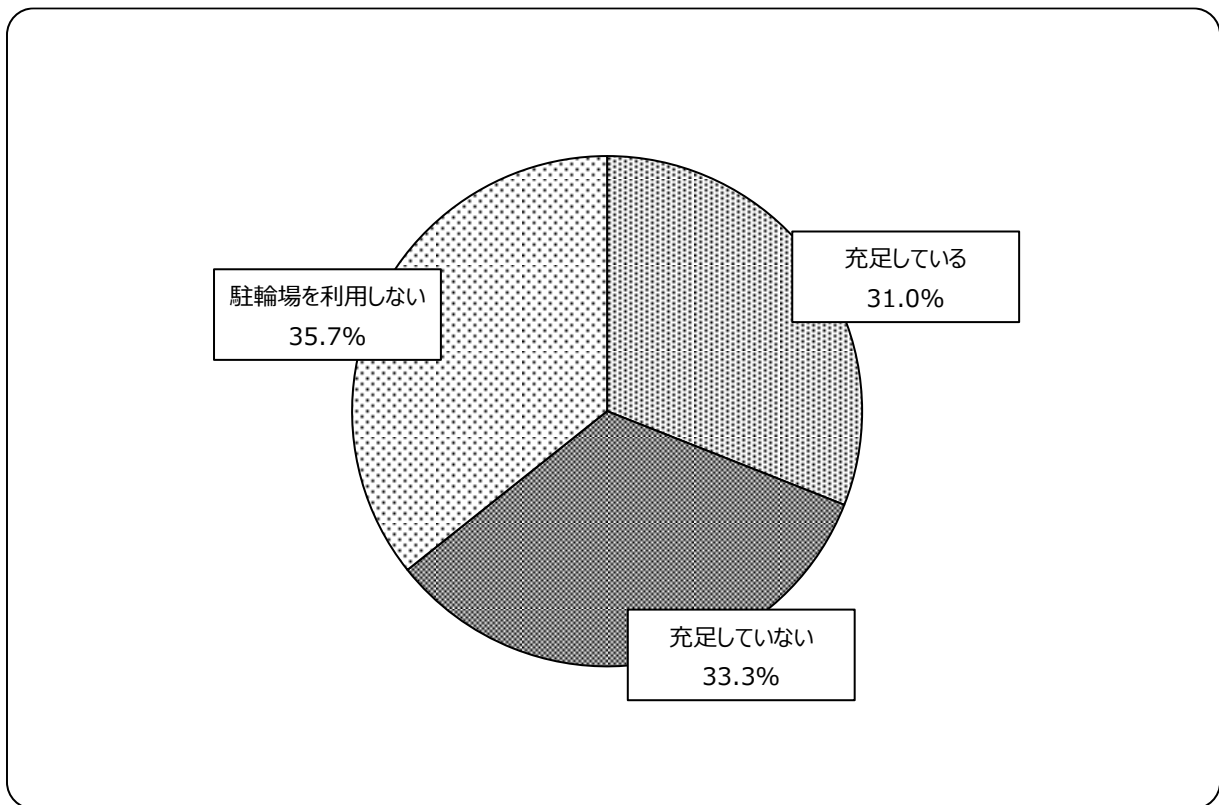
(5) 駐輪環境

問85. 普段利用している市内の最寄り駅周辺の駐輪台数は充足していると感じますか。

【1つ選択】

「充足していない」と回答した方は33.3%であり、令和6年度から1.5ポイント減少した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	充足している	145	31.0%
2	充足していない	156	33.3%
3	駐輪場を利用しない	167	35.7%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問86. 市内の駐輪場で希望するサービスはありますか。

【複数選択可：いくつでも】

「短時間無料駐輪場の設置」と回答した方が67.7%と最も多く、令和6年度から3.7ポイント減少した。次いで「利用料金等のキャッシュレス化」は46.6%であり、令和6年度から4.9ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/n
1	利用料金等のキャッシュレス化	218	46.6%
2	定期利用申請のオンライン化	105	22.4%
3	短時間（1～2時間程度）無料駐輪場の設置	317	67.7%
4	有料の点検・パンク修理等の修繕サービス	119	25.4%
5	その他	22	4.7%

[5 その他]

【主な回答】

- 駐輪場の増設
- 低価格な利用料金
- 自動販売機の設置
- レンタサイクルの拡充

